

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用又は他の研究機関への提供を希望されない場合は、下記の「本研究に関する当院の連絡先」にご連絡ください。
ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	腰椎骨密度（BMD）と海綿骨スコア（TBS）による骨強度評価の新たな視点の検討 -産婦人科的背景因子との関連性-
意義・目的	腰椎 BMD と TBS の関連性を評価し、閉経の有無やホルモン補充療法の有無といった患者背景因子が骨質に与える影響について検討します。骨質評価である TBS を新たな診断情報として加えることで、今後の骨粗鬆症予防や医師による治療戦略の有用な情報につなげることを目的とします。
研究期間	当院病院長許可日（利用開始日）2025 年 8 月 7 日 ～ 2025 年 12 月 31 日
対象患者	2019 年 7 月 1 日 ～ 2025 年 6 月 30 日の間に当院において産婦人科を通じて骨密度検査を実施した患者さん
研究内容	「利用する試料・情報の項目」の情報を収集し、骨質を評価する指標として、TBS を従来の BMD 値と併用することで、BMD 値だけでは見逃される可能性のある骨折リスクを補完的に把握し、骨の“量”と“質”の両面から病態をより正確に捉え、医師による診断や治療方針の最適化に役立つことを期待します。なお公表する際には、個人を特定できる情報は削除します。
利用する試料・情報の項目	研究対象者背景：性別、生年月（or 年齢）、人種、身長、体重、骨密度測定解析値（BMD、TBS）、閉経の有無、ホルモン補充療法の有無、服薬状況等
試料・情報の他機関への提供有無	☐ あり（ ☐ 国内 ☐ 海外 ） 提供方法： ☒ なし
研究組織	研究代表機関：機関名および研究責任者名 島根県立中央病院 吉岡 隆二 共同研究機関：機関名および研究責任者名 該当なし 試料・情報提供を行う機関：機関名および施設長名 該当なし
本研究に関する当院の連絡先	研究責任者： 島根県立中央病院 放射線技術科 吉岡 隆二 電話：0853-22-5111（代表） 事務担当： 島根県立中央病院 臨床研究・治験管理室

	電話：0853-30-6590（直通）
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。 URL： https://www.spch.izumo.shimane.jp/privacy
結果の公表	結果の公表については未定です。
備考	